

温室効果ガス削減のためごみの減量化を

生活が豊かになる一方で、発生する大量のごみ。このうち、焼却施設で燃やしているごみの中には、リサイクルできるものが多く含まれています。

ごみを燃やすことで温室効果ガスが排出され、地球温暖化の一因になるといわれています。

温室効果ガス削減のため、毎日少しずつのごみの減量化を意識して取り組みましょう。

▶ 生ごみは水切りを

夏は、水分の多い生ごみが増える時期です。生ごみは水切りをするだけで、量を減らすことができます。また、水切りをしないと、汚水漏れなどにより、集積所が汚れ、地区の方々の迷惑となります。

十分に水切りをしてから指定袋に入れて出してください。

▶ リサイクル回収倉庫を活用

新聞、雑誌、ダンボールなどの資源は、できるだけ地域の集回収や役場・中部コミュニテ

ィセンター、白里出張所に設置してあるリサイクル回収倉庫をご利用ください。

▶ 生ごみ・せん定枝をリサイクル

町では、家庭用生ごみ処理機および家庭用小型せん定破砕機（ガーデンシュレッダー）を購入した方に補助金を交付しています。

対象機器

- ・コンポスト容器
 - ・発酵たい肥化（EM）容器
 - ・機械式処理機
 - ・家庭用小型せん定破砕機（ガーデンシュレッダー）
- 購入後10年を経過した場合、または、故障等により新たに購入する場合も補助対象となります

補助金額

購入額の2分の1で、1基当たり2万円を限度とします（100円未満の端数は切り捨て）
EM菌等の消耗品は補助対象外
申・問 生活環境課環境対策班
☎（70）0386

地球のために 今始めよう ストップ地球温暖化



地球全体の気温が急激に上がり始めている現象「地球温暖化」は、温室効果ガスが原因といわれています。
二酸化炭素、亜酸化窒素、メタンなどの温室効果ガスは本来、地球の温度を適正に保つ役割を持っていました。し

世界中で気温が上昇する、地球温暖化が問題となっています。地球の温暖化は、異常気象の増加や海面水位の上昇など、多くの影響を与えると考えられています。温暖化を防ぐためには、世界規模での対策が必要であり、私たちの日常生活の中でもできる対策があります。未来に美しい地球を残すため、今日からしなければならないことを考えてみましょう。

北海道洞爺湖サミットが開催

7月7日(月)から9日(水)に、「北海道洞爺湖サミット」が開催されます。地球温暖化対策はその主要な議題の1つで、サミットの議長国でもある日本は、重要な役割を担っています。
私たちが温室効果ガスの削減について考え、身近な取り組みを始めましょう。

か、大気中に含まれるこれらの気体が増え、地球全体に厚く覆いをかけたような状態になり、地球規模の影響をもたらしていると考えられます。

平成19年中の所得が減って 所得税が課税されなくなった方へ

平成18年中に所得税が課税されていた方で、平成19年中に所得が減少したことにより所得税が課税されなくなった方は、平成19年度の住民税が減額される可能性があります。

なお、この減額措置を受けるためには、7月31日(木)までに平成19年度の住民税を納付した市町村に住民税の「減額申告書」を提出する必要があります。

▶ 減額の対象 = 「住民税と所得税の人的控除（配偶者控除、扶養控除、基礎控除など）額の差の合計額」が、「平成20年度の住民税の合計課税所得金額（課税長期譲渡所得等がある場合はこれらの金額を合計した金額）」以上になる方

平成19年中に亡くなられた方や、海外へ転出し平成20年1月1日現在国内に居住されていない方は対象となりません。また、医療費控除などの人的控除以外の控除額の増加や住宅ローン控除などの影響により所得税が課税されなくなった方も対象となりません。

問 税務課住民税班 ☎（70）0321

小さな積み重ねが 大きな成果に

機 器	省エネの取り組み
冷房機器	28度を目安に設定し、必要な時だけつける
照明	省エネ型のものを使用し、人がいない部屋はこまめに消灯する
冷蔵庫	・壁から適切な間隔をあけて設置する ・開閉を少なくし、物を詰め込み過ぎないようにする
風呂	・家族が間隔をおかずに入り、追いだきをしない ・シャワーの出っぱなしはやめる
車	・無駄な荷物を積んだままの運転は避け、急発進や急加速をしない ・タイヤの空気圧は適正に保つ
テレビ	見ないときは主電源も切る

環境省では、地球温暖化防止のため、「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」を

ライトダウンキャンペーンに協力を

7月7日(月)まで実施しています。特に7月7日20時から8日10時にかけて、全国のライトアップ施設や各家庭の明かりを一齐に消灯する「セタライトダウン」を呼び掛けていますので、ご協力ください。



歯っぴーライフ 76

「成人歯科(歯周疾患)検診申込み受付中～40歳・50歳・60歳・70歳の節目検診～」

健康な歯と歯肉で生涯過ごすためには、定期検診と専門家によるクリーニング、日々の正しいお手入れが重要です。

節目検診では、口腔疾患の代表でもあるムシ歯と歯周病（歯槽膿漏）の検査と歯みがき方法の確認を行います。

この機会にぜひ受診して、お口の健康を手に入れましょう。

▶ 日時 = 8月19日(火)・20日(水)
13時30分～15時

問・問 健康介護課健康指導班 ☎（72）8321

「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクール

幼児期からの規則正しい食生活と丈夫な歯でゆっくりかむことへの習慣づくりを奨めるため、健康かみかみ弁当の作品を募集します。

- ▶ 対象 = 県内に在住・在勤・在学の方
- ▶ 応募方法 = 所定の応募票に献立（2人分）を記入し、お弁当の写真を添えて郵送
- ▶ 応募先 = 〒261-0002 千葉県美浜区新港32-17千葉県口腔保健センター内
(社)千葉県歯科衛生士会
詳しくは(社)千葉県歯科衛生士会（☎043-241-9903）にお問い合わせください

栄養士だより 74

夏場の飲み物に注意

皆さんは、飲み物をどのよう

なときに飲まれていますか？

暑い夏には、水分補給が大切です。体は、暑い時や激しい運動をした時に汗を出して体温調節をします。体から水分が不足すると脱水症状が起こり、体温が上昇し、ときに生命の危険にさらされることもあることから、水分補給を甘くみでは大変です。

では、どのようなものを飲むのがよいのでしょうか？

ジュースや炭酸飲料、砂糖入りの缶コーヒー等では、糖分が含まれているので、血糖値（血液中の糖分）が高くなります。血糖値が高くなると、満腹信号が出て、食欲を抑えてしまいま

す。その結果、食欲が落ち疲労回復するための栄養分が不足し夏ばての原因となりがちです。

また、スポーツドリンクは、水分と共に塩分・糖分が含まれています。激しい運動をした時の水分補給には適していると思われませんが、最近ではあまり汗をかいていないのに大量に飲んでいる方も見受けられます。

選ぶ飲み物の種類と量によっては、体重増加や夏ばての原因になることがあります。

生活習慣病の予防と暑い夏を元気に過ごすためにも、水やお茶類など甘くない飲み物を中心に、水分補給するように心掛けるとよいでしょう。

問 健康介護課健康指導班 ☎（72）8321